

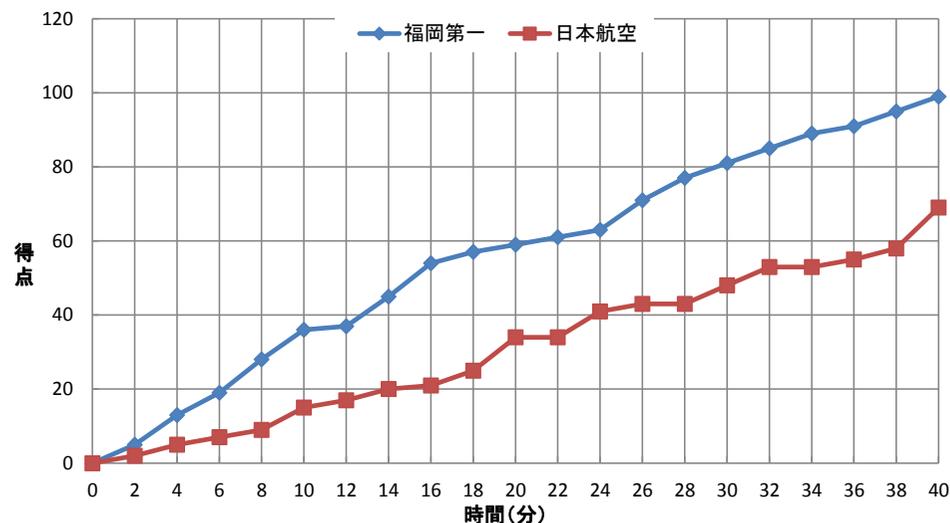


平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会  
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子		平成28年8月1日		16:10 開始									
2回戦		県立総合体育館大アリーナ		F									
◎ 福岡第一 (福岡県)	99	36 23 22 18	1st 2nd 3rd 4th	15 19 14 21	69 日本航空 (山梨県)								
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	重富 周希	2	0	1	0	3	* 4	阿比留 怜	21	0	8	5	0
* 5	重富 友希	7	0	3	1	0	5	永田 蓮	-	-	-	-	-
6	松本 礼太	19	1	8	0	1	6	瀬尾 翔	-	-	-	-	-
7	バムアングイ ジョナサン	8	0	3	2	3	* 7	ZHANG ZIJU	4	0	1	2	3
* 8	土居 光	2	0	1	0	0	* 8	小石 璃音	2	0	1	0	1
9	古橋 正義	9	1	3	0	3	* 9	宮田 大倭	5	0	1	3	3
10	平子 啓太	2	0	1	0	5	10	WANG ZHENYI	6	0	2	2	3
11	小野 絢喜	11	1	4	0	4	11	後藤 涼輔	6	0	2	2	2
* 12	蔡 錦鈺	13	0	6	1	3	12	古田 哲平	8	0	3	2	0
13	吉居 大誓	6	0	3	0	1	* 13	神谷 璃空	17	4	2	1	0
14	井手 拓実	5	0	2	1	2	14	福井 徹平	-	-	-	-	-
* 15	松崎 裕樹	15	0	7	1	2	15	竹元 陸	0	0	0	0	0
コーチ	井手口 孝					0	コーチ	西原 哲大					0
Aコーチ	今井 康輔						Aコーチ	小野 凌					
合計		99	3	42	6	27	合計		69	4	20	17	12
主審: 大谷 英紀													
副審: 恩地 孝明													

得点経過



CTO	1・2P	3・4P		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	4:07	13:23	25:40	31:11	:	:	:

〔戦評〕

第1P、両チームともハーフコートマンツーマンでゲーム開始。序盤から福岡第一は#4のドライブ・#8のミドルシュート・#12の高さを活かしたゴール下からリズムを掴み、主導権を握る。日本航空も#13の3Pで応戦するも、ターンオーバーが多く、なかなかリズムを作れない。13対5と点差をつけられ、日本航空タイムアウト。タイムアウト後も福岡第一の高さと強さに押され、流れは変わらない。福岡第一は#6の3P、#7のインサイドと次々と得点していく。日本航空も#4のドライブ、#10のゴール下で得点するが、福岡第一のオフェンスを止められず、36対15と福岡第一が大きくリードして第1P終了。

第2P、日本航空はゾーンディフェンスに切り替え、流れを掴もうとするが、福岡第一の高さを攻略できず、点差を縮められない。対する福岡第一は激しいディフェンスからの速攻、3Pと攻撃の手を緩めず、得点を伸ばしていく。日本航空も#10のゴール下、#13のドライブで得点するも、59対34と福岡第一のリードは変わらず、前半終了。

第3P、両チームともゾーンディフェンスで開始。日本航空は合わせのプレイ、#4のミドルシュート、#13の3Pで得点するも、福岡第一の切り替えの早さについていけず、点差を縮められない。日本航空は残り4分でタイムアウトをとり、修正を図る。しかし、福岡第一のゾーンディフェンスの前にミスが続き、流れを変えられない。逆に、福岡第一はスティールから速攻を出し、勢いに乗り、81対48とさらにリードを広げて第3P終了。

第4P、福岡第一はゾーンディフェンスを継続。日本航空もゾーンプレスから勝機を見出そうとするも、福岡第一は攻撃の手を緩めず、得点を重ねていく。日本航空も#4のドライブや速攻を中心に得点するが、点差を縮められないまま時間が過ぎ、99対69で試合終了。

最後まで走りぬいた日本航空であったが、試合を通して福岡第一の勢いを止められず、福岡第一が3回戦へと進出した。

戦評: 山本 風太

記録: 山陽女学園高等部